

使用教科書	光村図書 国語3 / 教育出版 中学書写	学年	3	年	年間授業時数	105	時間
使用副教材など	ワーク 漢字練習ノート 便覧						

年間指導計画 及び 評価方法

1学期

月	時数	単元名(題材)	節(学習のまとめ)	評価(B)規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	月 13 時間	1 深まる学びへ	<ul style="list-style-type: none"> ・世界はうつくしいと ・握手 漢字に親しもう ・意見を聞き、適切さを判断する ・文法1 文法を生かす ・説得力のある構成を考えよう ・言葉1 相手や場に応じた言葉遣い ・学びて時に之を習ふ―「論語」から ・季節のしおり 春 	<ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。(2年(1)オ) ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。(A(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語の展開のしかたを粘り強く捉え、今までの学習を生かして読み深めた感想を交流しようとしている。 ・聞き取った内容や意見と根拠の適切さを進んで評価し、今までの学習を生かして助言を考えようとしている。 ・助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして設問に取り組もうとしている。 ・相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを伝えようとしている。 ・人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして考えを伝え合おうとしている。
5 6	月 9 時間	2 視野を広げて	<ul style="list-style-type: none"> ・作られた「物語」を超えて ・思考のレッスン 具体化抽象化 ・論理の展開を意識して書こう ・漢字1 熟語の読み方 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで文章の構成や論理の展開を捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。 ・論理の展開や意見と根拠、それらを結び付ける「理由づけ」などを粘り強く考え、学習課題に沿って説得力のある小論文を書こうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。

6 7	月	7	時間	3言葉とともに	<ul style="list-style-type: none"> ・俳句の可能性 ・言葉の釣り糸を垂らす ・言葉2 和語・漢語・外来語 	<ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1イ) ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(3ウ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、俳句の構成や表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ) ・「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる俳句になるように工夫している。(B(1)ウ) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで表現のしかたなどを評価し、学習課題に沿って鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。 ・筆者のものの見方や考え方を積極的に読み取り、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。 ・進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして、相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。また、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、学習課題に沿って相手や場面に応じた言葉を選んで伝えようとしている。
7	月	5	時間	情報×SDGs いつも本はそばに	<ul style="list-style-type: none"> ・実用的な文章を読もう ・報道文を比較して読もう ・情報整理のレッスン ・情報の信頼性 ・読書を楽しむ ・「私の一冊」を探しにいこう ・季節のしおり 夏 	<ul style="list-style-type: none"> ・話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1ウ) ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2ア) ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2イ) ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3オ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類を踏まえて、積極的に情報を読み取り、学習課題に沿って実生活への生かし方を考えようとしている。 ・文章の構成や論理の展開、表現のしかたなどを進んで捉え、学習課題に沿って報道文を比較し、自分の考えをまとめようとしている。 ・進んで読書の意義と効用について理解し、学習の見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。

1学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト 小テスト ワークシート	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト ワークシート 作文 発表	主体的に学習に取り組む態度	題材の振り返り ワークシート
-----------------	-------	---------------------------	----------	----------------------------	---------------	----------------

2学期

月	時数	単元名 (題材)	節 (学習のまとめ)	評価 (B) 規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度

9 10	月	12	時間	4 状況の中で	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・故郷 ・〔推敲〕論理の展開を整える ・言葉3 慣用句、ことわざ、故事成語 ・聞き上手になろう ・漢字2 漢字の造語力 	<ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ) ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。(0(1)ウ) ・「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(0(1)エ) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(0(1)イ) ・「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。(B(1)エ) ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ) ・「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。(A(1)エ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の構成や表現のしかたを積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。 ・文章を批判的に読むことに積極的に取り組み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。 ・目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確認して推敲し、読み手からの助言や、情報と情報との関係についての知識を生かして、書き改めようとしている。 ・話の展開を予測しながら積極的に聞き、今までの学習を生かして対談しようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして作品を読んだり自分の考えを述べたりしようとしている。 ・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして作品を読んだり自分の考えを述べたりしようとしている。
---------	---	----	----	---------	--	---	--	--

10月10日	時間	5 自らの考えを	<ul style="list-style-type: none"> 複数の意見を読んで考えよう—正解が一つに決まらない課題と向き合う 考えを効果的に伝えよう 多角的に分析して批評文を書く。 漢字に親しもう3 文法2 文法のまとめ 聴きひたる 初恋 季節のしおり 秋 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア 単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応について理解している。(1)エ、2年(1)オ 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(G(1)イ) 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。(G(1)ウ) 「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) 「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ) 	<ul style="list-style-type: none"> 三つの文章を批判的に読むことに粘り強く取り組み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。 自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように、粘り強く工夫し、学習の見直しをもって批評文を書こうとしている。 単語の類別や活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応について進んで理解し、今までの学習を生かして課題に取り組みようとしている。 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして作品を読んだり自分の考えを述べたりしようとしている。
11月7日	時間	6 いにしえの心を受け継ぐ	<ul style="list-style-type: none"> 和歌の世界 音読を楽しむ 古今和歌集 仮名序 君待つと一万葉・古今・新古今 夏草—「おくのほそ道」から つながる古典 古典名作選 古典の言葉を引用し、メッセージを送ろう 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア 長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。(G(1)ウ) 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(G(1)イ) 「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで和歌の表現のしかたについて評価し、学習の見直しをもって自分の評価を書こうとしている。 作者のものの見方や感じ方について進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表しようとしている。 長く親しまれている言葉や古典の一節を進んで引用するなどし、今までの学習を生かしてメッセージを書こうとしている。
11月12日	時間	7 価値を生み出す いつも本はそばに	<ul style="list-style-type: none"> それでも、言葉を 漢字3 漢字のまとめ 話し合いを効果的に進めよう 季節のしおり 冬 合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く 本は世界の扉 	<ul style="list-style-type: none"> 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ 	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(G(1)イ) 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(G(1)エ) 「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ) 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(G(1)エ) 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉や社会、人間などについて粘り強く自分の意見をまとめ、今までの学習を生かして理解したことや考えたことについて話し合ったり発表したりしようとしている。 積極的に進行の工夫とその効果を分析し、今までの学習を生かして話し合いの効果的な進め方について考えようとしている。 合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見直しをもって話し合おうとしている。 進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、読んだ本や興味をもった本について語り合おうとしている。

2学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト 小テスト ワークシート	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト ワークシート 作文 発表	主体的に学習に取り組む態度	題材の振り返り ワークシート
-----------------	-------	---------------------------	----------	----------------------------	---------------	----------------

3学期

月	時数	単元名(題材)	節(学習のまとめ)	評価(B)規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
1 2 3 月	13 時間	8 未来へ向かって	<ul style="list-style-type: none"> ・温かいスープ ・アラスカとの出会い ・律儀な桜 ・私を束ねないで ・三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする ・初日 漢字に親しもう5 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ) ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) ・話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ) 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を読んで考えを上げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ) ・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ) ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間、社会などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。 ・詩を読んで、進んで考えを上げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。 ・粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。 ・詩を読んで、進んで考えを上げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の内容について話し合おうとしている。
2 3 月	8 時間	学びを深める	国語の力試し 受験に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ) ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを上げたり深めたりしている。(A(1)オ) ・「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ) ・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。
通年 月	10 時間	書写	<ul style="list-style-type: none"> ・行書を深めよう ・行書と仮名を調和させて書こう ・書き初めを書く ・身のまわりの多様な表現をと おして文字文化の豊かさにふ れ、効果的に文字を書こう 	<ul style="list-style-type: none"> ・点画の変化と連続、次の文字への筆脈を理解している ・点画の連続や配列の書き方を理解して書いている。 ・行書とかなを調和よく書く書き方を理解している。 ・楷書や行書の筆遣いや字形に気をつけてかいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・点画の変化と連続、次の文字への筆脈に関する筆使いを確かめ、自己の課題を考えている。 ・行書と仮名を調和よく書く書き方を確かめ、自己の課題を見つけ、そのか行ける方法を考えている。 ・紙面に対する行書と仮名の調和のさせ方を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・点画の変化と連続、次の文字への筆脈について、課題意識をもって取り組んでいる。 ・行書と仮名を調和よく書く書き方に興味・関心をもって取り組んでいる。 ・中学校での書写学習のまとめとして、自己の課題をもっとり組んでいる。

3学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 小テスト ワークシート	思考 判断 表現	定期考査 ワークシート 作文 発表	主体的に学習に取り組む態度	題材の振り返り ワークシート
-----------------	-------	---------------------	----------	----------------------	---------------	----------------